

鎌倉広町の花便り8月

鎌倉広町の森市民の会
自然観察の会 植物班
2021年8月4日

見られた花 写真を載せたもの以外にアキカラマツ、カラスウリ、ガマ、ガンクビソウ、カントウヨメナ、キンミズヒキ、ジュズダマ、タカサブロウ、ツユクサ、ヒメドコロ、ママコノシリヌグイ、ミズタマソウなど49種類ありました。



コヒルガオ



クサギ



ヤマハッカ



アキノタムラソウ



ダイコンソウ



ヤブガラシ



ミソハギ



キツネノカミソリ



タマアジサイ



シロバナサクラタデ

管理棟の花壇

花壇の中では現在7種類ほどの花が咲いています。最後の花を咲かせるもの、新しい蕾をふくらませるものなど。

写真は左から：ミズタマソウ、アキノタムラソウ、ミソハギ



田んぼの植物：田んぼの稲の穂が出たそうです。田んぼでは稲以外のものは雑草、厄介者ですが広町では田んぼでしか見ることができない植物がたくさんあるので紹介します。今回はオモダカやアゼナが咲いていました。そしてタコノアシも田んぼの脇でたくさん見られるようになりました。手入れをした水のある場所でしか生えないタコノアシ。今は花の時期、花が終わると秋にかけて茹でたタコの足のようになり赤くなります。左から：オモダカ、アゼナ、タコノアシ



これからみられる花：イヌショウマ、イヌタデ、ツルボ、センニンソウ、シュウブンソウ、ヒヨドリジョウゴ、ヒヨドリバナ、ワレモコウなど。 今年は花の開花時期が例年より早いように思います。

次回の植物班の観察日は10月6日を予定しており、どなたでも参加できます。
今年度から観察日を3月、6月、10月の第1水曜日に設定いたします。
4月と9月は第2土曜日に里山さんぽの「植物観察会」がごさいます。